

福山要約筆記サークル「さんりん車」



< 2023年 総会にて >

●「さんりん車」は、文字による通訳「要約筆記」を行うボランティア団体です。聞こえにくい方の社会参加のお手伝いをしています。

講演会や会議、学校・病院などに出向き、話の内容を要約して、手書きやパソコンで、利用者の方にお伝えしています。

●「さんりん車」という名前の由来は・・・

「難聴者」「要約筆記者」「社会」

または、要約筆記の役割である

「メイン」「サブ」「補助者」という

『3つの輪』の意味が込められています。

この名前は、1988年の創立のとき、

福山市難聴者・中途失聴者協会のみなさんと一緒に考えました。



●毎年5月～9月に「福山市要約筆記ボランティア講習会」が開催されます。

要約筆記をやってみたい！という方は、ぜひ受講してください。

「広報ふくやま」4月号に募集要項が掲載されます。

さんりん車のメンバーも講師を担当しています。

福山市要約筆記ボランティア講習会
受講者募集

「要約筆記」とは、難聴・中途失聴の方に、話の要点をその場で文字にして伝える筆記通訳です。紙に筆記したり、パソコンに入力したり、OHCという機材を使い情報を伝えます。この講習会では、要約筆記を通じて難聴・中途失聴の方とのコミュニケーション手段の方法を学びます。



●定例会は、第1・第3の水曜日 10：00～12：00

すこやかセンター2F 地域ケア研修室で行っています。



話の内容を手書きして、スクリーンに投影しています

★興味のある方、いっしょに活動したい方、ぜひ、見学においでください。